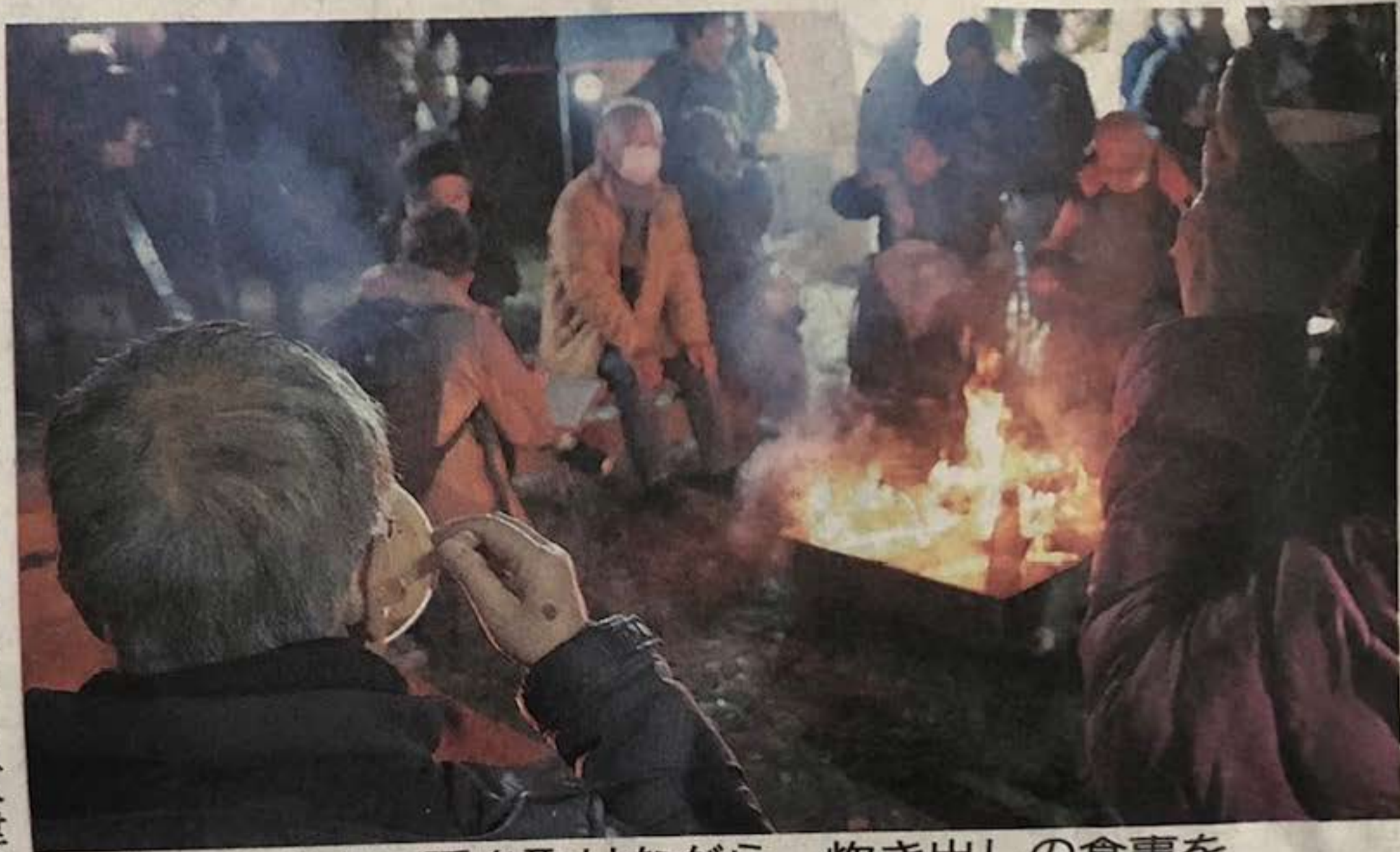


年末年始 温かい心配り

中区 困窮者に炊き出し



たき火で暖を取りながら、炊き出しの食事を取る生活困窮者ら＝28日夜、名古屋市中区で

年末年始に住む所がないなど、困窮している人を支援する「名古屋越冬活動」が28日夜、名古屋市中区の中

外堀通沿いにある大津橋小園で始まった。市民団体などによる実行委が毎年開催し、49回目。炊き出しで

は、約70人が温かい豚汁がかかったご飯を受け取り、たき火のそばで味わった。

「おいしいね」。湯気が上がる豚汁を食べながら、ボランティアにはほほ笑んだ男性(59)は約2カ月前から同市で路上生活を送り、「炊き出しにはよく行っているので、顔見知りもいる。話すのが楽しくて来ている」。実行委代表の東岡牧さん(59)は「物価高騰などで、困窮者は増えている。炊き出しをきっかけに生活相談にも来てくれたら」と話した。

炊き出しは、来年1月3日まで毎日午後7時からある。会場では日中も食事の提供があるほか、生活や健康について相談できるテントも設けられている。問い合わせは、同実行委〓070(1677)0666〓へ。